

令和3年度 沖縄振興特別推進交付金（市町村）成果目標一覧

本部町		事業名	計画期間	事業概要		R3成果目標(指標)	備考	
事業番号	パ			R3事業内容	R3活動目標(指標)		今後の展開方針等	補足説明等
1	①	ハブ咬傷防止事業	H25 ～ R3	地域住民の生活圏や観光施設周辺などにおいて、ハブが多く出没していることから、捕獲機設置による駆除を実施することで、地域住民や観光客の咬傷被害防止を図る。	ハブ捕獲器を町内約650カ所に設置	ハブによる咬傷被害件数0件	【今後のスケジュール】 今後も継続的に捕獲機設置による駆除を行い、咬傷被害防止を図る。	【R3成果目標設定の考え方】 咬傷被害件数0件を目指し、設定した。
1	②	伝統興行観光化事業	H25 ～ R3	沖縄の伝統興行である「闘牛」や「闘山羊」、「古典・民謡」等を新たな観光資源として活用し、ナイター闘牛や闘山羊大会、伝統芸能等の夜間イベントを定期開催することで、観光客の誘致を図る。	伝統興行の実施 2回 もとぶ元気夕市の実施 48回	闘牛・闘山羊大会来場者数:742人 もとぶ元気夕市来場者数:8,784人以上	【今後のスケジュール】 今後も継続的にイベントを定期開催し必要な整備を行うことで、観光客の誘致を図る。	【R3成果目標設定の考え方】 過去の実績を勘案して設定した。
2	①	農水産業担い手支援住宅整備事業	R1 ～ R3	農業及び漁業の新たな担い手確保のため、農水産業担い手支援住宅を建築し、産業振興及び定住促進の推進を図る。	・建築工事の実施	・建築工事の完了	【R4成果目標】 農水産業新規従事者入居戸数:4戸 【今後のスケジュール】 R3 建築工事 R4 供用開始	【R4成果目標設定の考え方】 基本計画で設定した戸数を設定する。
3	①	本部町学力向上学習支援事業	H26 ～ R3	町内小・中学校に学習支援員等を配置し、国語、算数・数学、英語及びその他の主要教科において児童生徒の学力に応じた個々の学習指導等を行うことにより、学力の向上を図る。	・町立小学校 4校へ配置 ・町立中学校 3校へ配置	令和3年度沖縄県学力到達度調査での県平均正答率との差 小学校 -4.9ポイント以上 中学校 -4.1ポイント以上	【今後のスケジュール】 今後も継続的に学習支援員等を配置し、児童生徒の学力に応じた学習指導等を行うことで、学力の向上を図る。	【R3成果目標設定の考え方】 過去の実績を勘案して設定した。
3	②	特別支援教育環境充実事業	H28 ～ R3	特別な支援を要する園児児童生徒(心身の障害及び発達障害)に対し、特別支援教育支援員の配置及びスクールソーシャルワーカーを派遣することで、学校生活や学習上の困難の改善を図る。	特別支援教育支援員 8名配置 スクールソーシャルワーカー 2名配置	特別支援員の対応への満足度(80%以上)を含め、園児児童生徒の保護者へのアンケートにより、本事業のあり方を検証する。	【今後のスケジュール】 今後も継続的に特別支援教育支援員の配置及びスクールソーシャルワーカーを配置することで、学校生活や学習上の困難の改善を図る。	【R3成果目標設定の考え方】 対象者のうち大多数の保護者が園児児童生徒の学校生活や学習上の困難の改善が図られたといえる数値として設定した。また、本事業の在り方についてアンケートにより検証する。

R1活動目標(指標):令和元年度における当該事業の主な取組や事業量をあらわしたもの。

R1成果目標(指標):令和元年度における当該事業の実績や成果をあらわしたもの。なお成果目標(指標)は事後評価を行う時期(来年夏頃)までに把握できるものを記載している。